

5 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和5年5月11日（木）
- 2 開 催 場 所 市役所新館9階 191会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、桐山教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
福島教育指導部公民館統括担当参事、
松尾教育指導部学校教育担当参事、
井上教育指導部部活動地域移行調整担当参事、
今津教育指導部青少年育成担当参事、
衣笠教育指導部教職員研修担当参事、
福本教育総務課長、松尾学務課長、梅野社会教育課長、
真鍋学校教育課長、藤尾青少年育成課長、
田村中央図書館長
吉田教育総務課副課長、竹内教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 0人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
坂元委員に決定
 - 3月臨時教育委員会（第2回）及び4月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
（事務局より会議録朗読報告）
3月臨時教育委員会（第2回）及び4月定例教育委員会について承認。
 - 会議公開の可否決定のこと
「市内学校給食センターにおける事案について」は非公開とし、それ以外の議事を
公開することに決定。

(専決報告)

- 1 加古川市社会教育推進員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)
承 認

- 2 加古川市社会教育委員の解任及び任命について
(教育指導部参事から説明)
承 認

- 3 学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)
承 認

教 育 長 : 女性の比率が少ないところもあるため、比率を高めさせていただくように校長会でも伝えている。
地域コーディネーターは、人数が少ない課題もあるが、同様に増やしていけるよう要望していきたい。

- 4 及び 5 加古川市少年補導委員の解嘱及び委嘱について
(教育指導部参事から説明)
承 認

- 6 加古川市少年愛護センター運営協議会委員の委嘱及び任命について
(教育指導部参事から説明)
承 認

(協議事項)

- 1 市内学校給食センターにおける事案について
(議事を非公開とする)
- 2 令和6年度使用加古川市立学校用教科用図書採択基本方針の策定について
(教育指導部参事から説明)
原案可決

教 育 長 : 調査員名について、他の1市2町は公表しないこととしており加古川市も準じていたが、公表しないことの根拠が乏しいことから加古川市分のみ公表することとした。

3 学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員： なり手不足の課題はあるが、地域コーディネーターが入っていただくことが大切だと考える。

また、たいていの学校の運営協議会は、保護者の方が入っているように思えるが、今回の委嘱については、見受けられなかった。何か理由があるか。

事務局： 地域コーディネーターについては、役割として入っていただくことをお願いしていきたいと考えている。

保護者が入っていない事情については、現時点で把握していないため、今後機会をみて確認する。

委員： 保護者と、地域で考え方に違いがあることもあるため、多様な意見を聞いた方がいいのではないかとこの考えから意見した。

委員： 協議事項でもあるが、専決事項にも同じように委員の委嘱について挙げられている。

可能であれば、委嘱する日程を揃えてみてはどうか。

事務局： 専決については、教育委員会の開催より前に、学校運営協議会を開催することとなり、早急に委嘱が必要であったものであるが、今後検討していきたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

6月1日(木)午後2時から開催することに決定。

○ 教育長諸報告

(1) 学力学習状況調査(小学校・中学校)について

4月18日に実施された。

国語と英語に関しては、与えられた資料を読み解き、抜き出してまとめて書く力を特に求められている印象を受けた。

学校教育についても、こうした点について更に力を入れていく必要があるのではと感じた。

(2) 近畿地区都市教育長委員会について

4月27日、28日に開催された。講師の講演内容等について報告した。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 水泳授業指導業務委託について

5月10日に実施された水泳授業の民間委託について、報告した。

(2) 「教育アクションプラン 2023【ダイジェスト版】」について

「教育アクションプラン 2023【ダイジェスト版】」が完成したため、報告した。
また、納品されたものは、各委員に必要部数を配布した。

委員：全体のバランスを考えると、文字が大きすぎるので、写真を大きく
試してみてもどうか。

また背景の色合いについても検討の余地があるのではないかと。

委員：工夫されており、非常に良い出来だとは思いますが、色が多すぎて一目
見ても分かりにくい。

委員：10本の大事な柱があることはわかるが、その柱ごとにも伝えたい
部分があるはずで、伝えたい部分を太字にする等、強調してみても
どうか。

また10本の柱と言いつつ、見開きの左右で柱が繋がっており10本
に見えないため番号を付ける等で工夫してみてもどうか。

委員：柱の中の説明文が長い印象を受けるため、もう少し端的に短い文章
にしてみてもどうか。

事務局：各委員の意見は、次年度作成時の参考とする。

(3) 中学校給食に関する生徒向けアンケートの結果について

生徒の給食に対する意識や実態を把握するアンケートを実施した。

委員：味付けがちょうどいいとあるが、塩分はどれくらい取っているのか。

事務局：中学生については、1食当たり2.5グラム未満にしている。

委員：魚を減らしてほしいとあるが、健康食として魚を推奨していきたい。
子どもたちに、そうした考えを伝えていただきたい。

委員：アンケートをクロームブックで作成及び実施したとあるが、クローム
ブックで行ってみてどうだったか。

事務局：より多くの方から多くの意見を貰えたところは、メリットだった
と思う。

多くの意見をいただけるが、その分集計に時間を要した。

委員：アンケート中の「食べるのに時間がかかる」と「給食の時間が短い」は同じ意味であって、総合的にみて給食の時間が増えればと思った。

事務局：ご飯の分量と苦手なものがあること、給食の時間が短いことの3点が給食を残す大きな要因となっていると考えているため、給食の時間を伸ばすことも大事なことだと考えている。

委員：苦手な食べ物1位がオムレツとなっていることが意外であった。

事務局：オムレツの中身について、様々な食材を使用しており、それらを合計した結果になっている。

委員：アンケートの最終ページにある「よりおいしく食べることができる給食の提供に活かしていきたい。」は、引き続き意識して取り組んでいきたい。

委員：パンを取り入れてほしいとの意見が多いが、健康面と日本の食糧需給率の観点から考えると、個人的にはご飯もバランスよく取り入れてほしいと考えている。

また、国で決まっていることは分かっているが、ご飯と牛乳の組み合わせについて、見直す機会があれば、検討していただきたい。

児童生徒は糖質を摂取することが大切だと思うが、保護者を含め社会全体のダイエット志向が非常に強いため、家の食生活と給食と比較した時に給食の量が多く感じるのではないか。

これを考えると、家庭の事情にも合わせて、個人で食事量を調整できるような改善方法もあるのではないか。

事務局：パンやご飯について、提供する頻度について検討していきたい。ご飯の提供量等についても、今後検討していく余地がある。

以上、3件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

令和5年度 第1回 社会教育委員会議の開催について報告した。

(2) 令和5年度加古川市地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について

今年度の「トライやる・ウィーク」では、2,339名の中学2年生及び加古川養護学校中学部2年生が活動を行うことについて報告した。

(3) 令和5年度の修学旅行、自然学校及び運動会等の実施日程について

令和5年度の修学旅行、自然学校及び運動会等の実施日程が決定した。

(4) 青少年育成課（教育相談センター・少年愛護センター）における相談状況について

令和4年度中の青少年育成課における相談の受理状況について報告した。

(5) 令和4年度ネットパトロール事業の実施状況について

令和4年度に実施したネットパトロール事業の実施状況について報告した。

(6) 加古川市いじめ防止基本方針の改定について

令和5年3月に改定した加古川市いじめ防止基本方針について報告した。

委員：文部科学省から報告するよう指示があったと思うが、今後は報告しないということか。

事務局：昨年度は県教委を経由し、国に報告していたが、その時は主に件数を報告の対象としていた。子ども家庭庁及び文部科学省からは細かい調査報告書も提出するようになっているがそこには個人情報伏せたままにしている。国は、提出された報告書をもとに、今後の重大事態の分析等に使用するものである。

(7) 令和5年度加古川市いじめ防止対策計画の策定について

令和5年3月に策定した令和5年度加古川市いじめ防止対策計画について報告した。

(8) 旧加古川図書館の構造体調査結果について

旧加古川図書館の構造体調査結果について報告した。

以上、8件について報告

○ 閉会 午後3時50分